



レスポンスブル・ケア活動目標実績一覧表

目標達成または順調に推移○ 目標未達成△

項目	2016年度の目標	2016年度の実績	評価	2017年度の目標	掲載ページ	
RC監査	<ul style="list-style-type: none"> RC監査領域の拡大 事故・災害の第三者検証 RCグローバルマネジメントの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 社外の技術データ偽装事例を検討し、RC監査領域拡大のための監査手法の深化を推進 グループ会社を対象に、ヒアリング方式で、検証を実施 国内外のグループ会社スタッフが、社内監査に参加することで、RC人材育成に貢献 	○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> RC監査領域の拡大 事故・災害の第三者検証 RCグローバルマネジメントの推進 	P13～P17	
環境保全	環境経営の推進					
	<ul style="list-style-type: none"> 住友化学および国内外連結経営会社：重大環境事故0件 法規制等への的確な対応と新規環境規制動向へのプロアクティブな対応 環境保全管理手法の省略化、効率化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 住友化学および国内外連結経営会社：重大環境事故0件 環境規制動向の遅滞ない把握と確実な対応 環境マネジメントの標準化、システム化の実現 	○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 住友化学および国内外連結経営会社：重大環境事故0件 法規制等への的確な対応と新規環境規制動向へのプロアクティブな対応 環境保全管理手法の省略化、効率化の推進 	P18～P26	
	気候変動への対応					
	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー起源CO2排出原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2020年度のエネルギー起源CO2排出原単位を2005年度比15%改善 住友化学および国内グループ会社：年平均1%以上のエネルギー起源CO2排出原単位の改善 海外グループ会社：年平均1%以上のエネルギー起源CO2排出原単位の改善 エネルギー消費原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2020年度のエネルギー消費原単位を2005年度比15%改善 住友化学および国内グループ会社：年平均1%以上のエネルギー消費原単位の改善 海外グループ会社：年平均1%以上のエネルギー消費原単位の改善 物流部門のエネルギー消費原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学※1：2006年度基準で年平均1%以上のエネルギー消費原単位の改善 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー起源CO2排出原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2005年度比16.1%改善 住友化学および国内グループ会社：2015年度比2.2%改善 海外グループ会社：2015年度比5.5%改善 エネルギー消費原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2005年度比18.3%改善 住友化学および国内グループ会社：2015年度比1.6%改善 海外グループ会社：2015年度比5.5%改善 物流部門のエネルギー消費原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2006年度基準で年平均0.2%改善 	○ ○ ○ ○ ○ △	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー起源CO2排出原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2020年度のエネルギー起源CO2排出原単位を2005年度比15%改善 住友化学および国内グループ会社：年平均1%以上のエネルギー起源CO2排出原単位の改善 海外グループ会社：年平均1%以上のエネルギー起源CO2排出原単位の改善 エネルギー消費原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2020年度のエネルギー消費原単位を2005年度比15%改善 住友化学および国内グループ会社：年平均1%以上のエネルギー消費原単位の改善 海外グループ会社：年平均1%以上のエネルギー消費原単位の改善 物流部門のエネルギー消費原単位の改善 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2006年度基準で年平均1%以上のエネルギー消費原単位の改善 		
廃棄物削減の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物埋立量の削減 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：埋立量を2000年度比80%削減を維持 住友化学および国内グループ会社：2020年度埋立量の2015年度実績以下を維持 PCB廃棄物の適切な処理 <ul style="list-style-type: none"> (高濃度PCB※2) 適正な回収・保管に努め、早期に処理を完了 (微量PCB※3) 適正な回収・保管に努め、2025年3月までに処理を完了 	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物埋立量の削減 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：2000年度比94.3%削減 住友化学および国内グループ会社：2015年度比8.7%削減 PCB廃棄物の適切な処理 <ul style="list-style-type: none"> (高濃度PCB) 一部の工場・機器を除き、概ね処理を完了。未処理廃棄物は回収・保管を継続中 (微量PCB) 一部の工場で処理を実施。未処理廃棄物は回収・保管を継続中 	○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物埋立量の削減 <ul style="list-style-type: none"> 住友化学：埋立量を2000年度比80%削減を維持 住友化学および国内グループ会社：2020年度埋立量の2015年度実績以下を維持 PCB廃棄物の適切な処理 <ul style="list-style-type: none"> (高濃度PCB) 適正な回収・保管に努め、早期に処理を完了 (微量PCB) 適正な回収・保管に努め、2025年3月までに処理を完了 			

(注) 詳細はデータ編(P35-53)に掲載

※1 省エネ法に基づく特定荷主の範囲

※2 高濃度PCB：ポリ塩化ビフェニルが電気機器などの絶縁油として意図的に使用されたもの

※3 微量PCB：ポリ塩化ビフェニルが電気機器などの絶縁油として非意図的に混入されたもの(0.5mg/kgを超える)



レスポンスブル・ケア活動目標実績一覧表

目標達成または順調に推移○ 目標未達成△

項目	2016年度の目標	2016年度の実績	評価	2017年度の目標	掲載ページ	
環境保全	大気・水・土壌環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> ●大気汚染・水質汚濁の防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：自主管理値※4の遵守 ●水資源の有効利用 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：水資源の効果的かつ効率的な利用を推進 ・海外グループ会社：年平均1%以上の水消費原単位の改善 ●PRTR対応の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：大気・水域総排出量の2008年度比60%削減を維持 ・住友化学および国内グループ会社：2020年度大気・水域総排出量の2015年度実績以下を維持 ●VOCの排出削減 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：2000年度比排出量30%削減を維持 ●土壌・地下水汚染防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学および国内連結経営会社：有害物の敷地境界外への拡散防止※5 ●オゾン層破壊の防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学および国内連結経営会社：CFCを冷媒とする冷凍機の使用を2025年度までに全廃 ・住友化学および国内連結経営会社：HCFCを冷媒とする冷凍機の使用を2045年度までに全廃 ●生物多様性の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：住友化学生物多様性行動指針の遵守 	<ul style="list-style-type: none"> ●大気汚染・水質汚濁の防止 <ul style="list-style-type: none"> ・自主管理値の超過事例については原因究明を行い対策実施 ●水資源の有効利用 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：2015年度比（使用量）13.8%削減 ・海外グループ会社：2015年度比2.1%改善 ●PRTR対応の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：2008年度比87.2%削減 ・住友化学および国内グループ会社：2015年度比6.1%削減 ●VOCの排出削減 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：2000年度比50.0%削減 ●土壌・地下水汚染防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学および国内連結経営会社：拡散防止を維持 ●オゾン層破壊の防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学および国内連結経営会社：CFC、HCFCを冷媒とする冷凍機の計画的な更新を推進 ●生物多様性の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：住友化学生物多様性行動指針を遵守し、具体的な取り組みを推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ●大気汚染・水質汚濁の防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：自主管理値の遵守 ●水資源の有効利用 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：水資源の効果的かつ効率的な利用を推進 ・海外グループ会社：年平均1%以上の水消費原単位の改善 ●PRTR対応の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：大気・水域総排出量の2008年度比60%削減を維持 ・住友化学および国内グループ会社：2020年度大気・水域総排出量の2015年度実績以下を維持 ●VOCの排出削減 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：2000年度比排出量30%削減を維持 ●土壌・地下水汚染防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学および国内グループ会社：有害物の敷地境界外への拡散防止 ●オゾン層破壊の防止 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学および国内グループ会社：CFCを冷媒とする冷凍機の使用を2025年度までに全廃 ・住友化学および国内グループ会社：HCFCを冷媒とする冷凍機の使用を2045年度までに全廃 ●生物多様性の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・住友化学：住友化学生物多様性行動指針の遵守 	P18～P26	
	製品責任・プロダクト・スチュワードシップ	<ul style="list-style-type: none"> ●国内外の法規制への的確な対応（継続） ●リスクベースの化学品管理と情報公開の促進（継続） ●化学品総合管理システム（SuCCESS）の活用促進とグループ会社展開の具体化（継続） ●高リスク製品※6のリスク評価の重点的推進 ●物流品質事故：A、Bランク事故0件、Cランク事故2件以下 	<ul style="list-style-type: none"> ●関連法規への的確な対応 ●リスク評価の計画的実施 ●SuCCESSのグループ会社9社への導入完了 ●高リスク製品を含む88件のリスク評価を実施 ●物流品質事故：A、B、Cランク事故とも0件 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ●国内外の法規制への的確な対応（継続） ●リスクベースの化学品管理と情報公開の促進（継続） ●化学品総合管理システム（SuCCESS）の活用促進とグループ会社展開の具体化（継続） ●高リスク製品のリスク評価の重点的推進 ●物流品質事故：A、Bランク事故0件、Cランク事故2件以下 	P27～P29
	労働安全衛生・保安防災	<ul style="list-style-type: none"> ●住友化学従業員休業災害：0件 ●グループ※7休業災害度率※9：0.1未満 ●グループ重大災害※10：0件 ●グループ重大保安事故※11：0件 ●物流部門労働災害：0件 	<ul style="list-style-type: none"> ●住友化学従業員休業災害：2件 ●グループ休業災害度率：0.14 ●グループ重大災害：1件 ●グループ重大保安事故：0件 ●物流部門労働災害：2件 	<ul style="list-style-type: none"> △ △ △ ○ △ 	<ul style="list-style-type: none"> ●住友化学従業員休業災害：0件 ●協力会社※8休業災害：0件 ●グループ休業災害度率：0.1未満 ●グループ重大災害：0件 ●グループ重大保安事故：0件 ●物流部門労働災害：0件 	P30～P34

※4 法律、条例等（自治体と締結した協定値を含む）で定められた基準値よりも厳しい自主管理の目標値

※5 敷地境界外への拡散防止：敷地内は管理下に置く

※6 高リスク製品：製品の成分の化学物質としての性質や用途において比較的高いリスクが想定される製品

※7 「労働安全衛生・保安防災におけるグループの定義」：住友化学（協力会社、その他を含む）および国内外連結経営会社

※8 協力会社災害の定義：物流部会、工事協力会加盟会社の従業員が住友化学事業所構内で被災したもの

※9 海外連結経営会社の災害は国内での取り扱いに照らして、休業・不休業をレスポンスブルケア部が判断

※10 重大災害の定義：死亡災害および休業災害中重篤なもの（失明、上肢・下肢の喪失等）

※11 重大保安事故の定義：以下のいずれかの事態が発生した保安事故

- ・地域住民の皆さまに通院や加療以上の被害を発生させる事故
- ・構内従業員に休業以上の被害を発生させる事故
- ・設備被害額などが1千万円を超える事故